

光コラムズ 100メガバイト

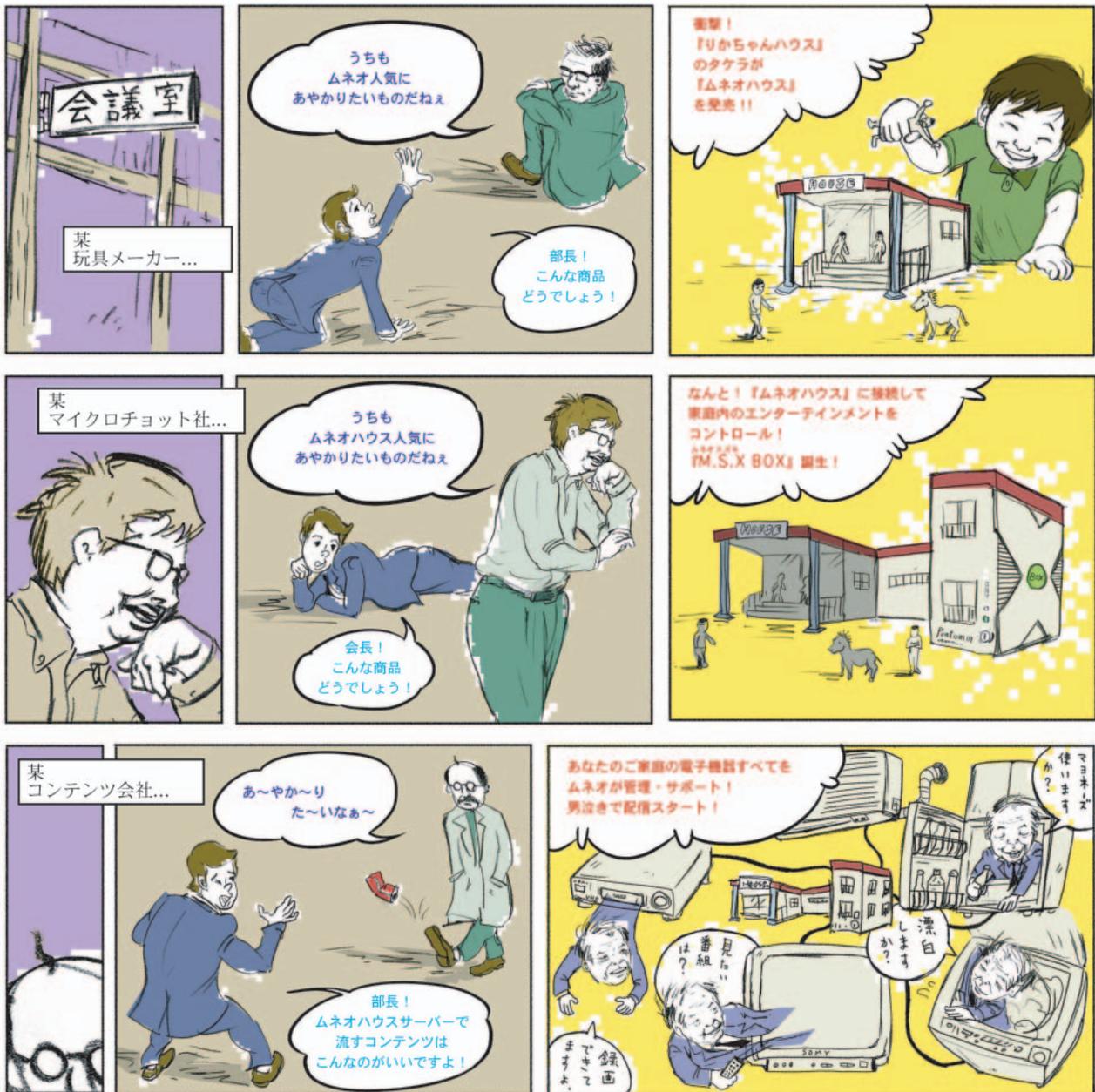
ブロードバンド時代のインタラクティブコンテンツ

桜咲く入学シーズン真っ盛り。松鶴家千とせにも営業依頼が殺到する今日この頃だったぜ、イエーイ。でも、まあ世の中「ムネオ」一色な様相は変わらないようで、後ろめたいことがある人は、報道関係者の目がムネオハウスに向いているうちに片付けておきましょう、という意味も込めて、今月からスタートしました、100メガバイトなコンテンツをとくにご覧あれ！

今月の100メガバイト時事ニュース

マンガ：萩原 慶

お題：『ムネオピッチの穴』



今や各社がこぞって発売している「ホームサーバー」的な家電たち。PS2もXboxもハードディスクを搭載し、目指すは情報家電のハブだ！ でも、ちょっとまって、いっぱい情報家電が出揃っても、コンテンツがなければ、すべての家電のモニターにムネオばかり、ということになるんじゃないのか？ 嗚呼、これぞ真のムネオハウス！

戦場からのラブレター、 通信筋線異常なし！

戦場での通信は退化しているの巻

「正直言って、特別コンピュータに詳しいわけでもない僕が『インターネットマガジン』で執筆するなんてプレッシャーを感じます」と書かれたメールが編集部へ届いたのは今年2月の暮である。

メールが送信されたのはメソットという、タイ・ビルマ国境にある小さな町。差出人は高部正樹、職業、傭兵。米軍による、アフガン攻撃が始まったころ、報道系のテレビ番組に多く出演していたこともあるので、彼を覚えている人もいのではないだろうか。

彼は80年代後半にアフガニスタンに入国。ムジャヒディンとして実践を初体験する。90年代に入ってから、ビルマ・カレン民族解放軍の一員として独立戦争を戦い、さらにはボスニア・ヘルツェゴビナに飛

んでクロアチア外人部隊に参加、そして再びカレン軍に参加するために、タイ・ビルマ国境に帰ってきている。つまり彼の居る場所は、常に“最前線”と呼ばれる危険地帯で、彼はそこで10数年間、生き残るために、そして最強になるために、命のすべてを使って戦い続けているのだ。

そんな最前線で日々緊張した状況に置かれている彼に、現地での通信環境はという呑気な質問をすると、「2年程前からはメールが多くなってきたが、それ以前は電話かファックスが主流。クロアチア陸軍のボスニア内の基地には基地内に郵便局があり、そこから郵便物の発送、国際電話やファックスの送信が可能でしたね。ただ現在はメールによるやり取りが少なくなりつつありま



高部氏の著書『傭兵のお仕事』(文芸社)『傭兵の誇り』(小学館)、『傭兵のお仕事』には、傭兵としてのサブパラルノウハウが克明に描かれ、『傭兵の誇り』には生々しい戦場の光景が描かれている。

す。傭兵は多国籍にわたるため、英語による通信が多いのですが、メールでのやり取りでは途中で情報が漏れたり、情報機関に探知(たとえばエシロンとか)される危険性があるからです。電話も携帯はなるべく使わず、有線のもので、しかも公衆電話とかを使用するように気を使います。現在は先進国だったら検閲の心配もあまりないという事で、急ぎでなければ郵便による通信を使う事が多いです」との回答が帰ってきた。

どうも、最前線では“通信”の方法が、エシロンなどのおかげで、電子メールから郵便物へと退化しているようだ。

はたして、戦場の通信は今後どうなっていくのか、伝書鳩まで退化し続けるのか。

このコラムでは、今後、日本人傭兵高部正樹が見た戦場通信の動向をレポートしていく(ただし、現在情勢が緊張しているため、緊急作戦への参加などで不定期連載になる可能性あり!)

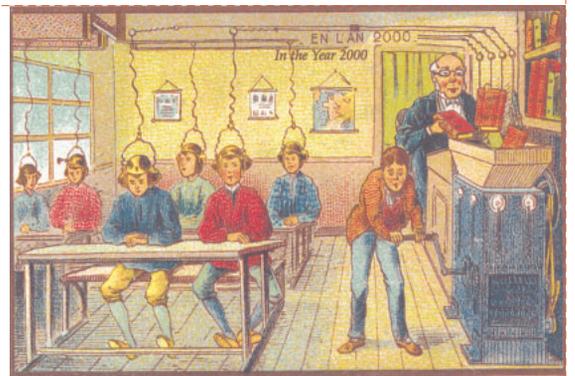
聖 咲奇の “考えるX”ストーリー

オンライン学習今昔物語り

昔の夢は今の現実とはよく言われる事である。ただ、昔の人が考える“今”は非常に奇妙だったりもして、その奇妙な未来像が21世紀初頭、ブームになっていたりもするのだ。たとえばディズニーランドにあり、スペースマウンテンなどを有する「未来の国(古いね、どうも!)」などもとくに古きよき時代の未来感覚を全面に押し出す路線に鞍替えしている。デザイン的なものであって、30年代から未来を象徴していたアールデコデザインがいまだに愛され続けている。この連載では、このような夢の未来像を、現在のテクノロジーと対比しながら断片的にお見せしていきたいと思う。

初回は、編集者の強い希望で右の絵を紹介する。これは1900年にフランスの画家によって描かれた

“2000年の世界”シリーズの1枚だ。タイトルは、なんと「オンライン教室」。現在も「オンライン教室」と呼ばれる、インターネットを使った学習システムを、英会話学校などが提供しているが、20世紀初頭の人間に取っては、オンラインと言えばインターネットではなく右図のような、リアルケーブルを指すものだったのだ。ちなみに、右の機械に放り込んでるのはたぶん教科書で、それが手回し式マシンの中で翻訳されて、ケーブルを伝い、生徒の頭の中に飛び込んでいくというものだ。生徒はただ、ヘッドギアらしきものをつけていれば、教科書の内容が脳みそにインプットされるという仕組みなのかもしれないし、もしかしたら単に全員に教科書の内容を聴かせているだけとも思う。と



今月の一句
手回しがとても寂しいオンライン教室
(字あまり)

いうのも、どうもこの機械は手回し式オルガンと同じ理屈に思えるのだ。19世紀末といえばパウル・エーリッヒ発明の「アリストン・オルガネット」という小型の手回しオルガンが流行していたし……。

ただ、クラスのみんなの表情が冴えない(特に手回している子)のは、やはりどんな方法でも勉強はつまらないからだろう。そんなわけで、次回もタイムトンネルの向こうからユニークな未来像を捜して来ようと思う。

聖 咲奇(ひじりさき)
SF、ホラー、ファンタジー、レトロなどに關することを職業にしている。アミューズメントメディア総合学院の講師、大手ゲーム会社の顧問なんかも仕事。いったい何者だ?

オンライン古書店は儲かりません！

はじめに言っておきたいのだけれど、オンライン古書店は儲かるものではありません。正確に言うと、まだウェブで古本を売るのが珍しかったころはおもしろいように売れた時期があるにはあった。しかし、既存の古書店たちも目録をウェブにアップするようになり、いまやその数800店以上。供給が需要を、見事なまでに上回っているのである。

もちろん、店舗を持っている古書店も儲かっているわけではなく、次々と街の古書店は消えてしまっている。「目利き」という古本業界の常識を捨てることによって、一人勝ちしたブックオフも、古書店からラーメン屋への展開計画をホームページで明言。とにかく古本業界は大ピンチなのだ(きっと長引く不況のせい)。

そんななか、久しぶりに飛ぶように売れる本のジャンルが出てきた。「女相撲」関連書籍である。

古書組合に加盟している某氏(東京だと100万円かかるので、弱小オンライン古書店の店主の僕は加入できていません)によれば、女相撲に関連した雑誌や書籍は「仕入れれば絶対売れる」というキラーコンテンツになっているのだ(資料的価値があって(何の資料だ?)、ジェントルマンの国イギリスで女相撲映画『恋はハッケヨイ』が作られたくらいで、ワールドワイドに人気があるというのがその理由なのだが、そういうわけで、今日も古本市では古書店のおやじたちが女相撲の本を取り囲み、札を張りあい待たなしの大ハッスルとなっているのである。

じゃあ、組合に加入できず、女相撲本がなかなか手に入らないウチのような零細古書店は、潰れないためにどうしたらよいか。

そこはやはり古書店をやっていることを活かしてなにかキラーアプリを持つのである。僕が今年やろうとしているのは名著の復刊運動。良い本は確実に売れるおいしい餌なのだが、なかなか手に入らない。

もちろん、手に入っても、1冊売っただけでおしまいなのだ。だから、そういう本を何冊か厳選して復刊させてみたいのだ。投票で決めたりするのではなく、古書店主導の復刊運動。非常に夢があるのだが、夢ではお腹はふくれずに、やっぱりラーメンはおいしいので、ブックオフを見習ってラーメン屋に転身しようかと思う。今日この頃です。



現在、復刊してほしいと思っている獅子文六『悦ちゃん』(角川文庫) 貧乏父娘がめでたくハッピーエンドを迎える獅子文六初の新聞連載小説です。



告知！！

お気付きの方もいらっしゃるかもしれませんが、このページは「インタラクティブ」でございます。つまりテレビや新聞といった既存のメディアでは不可能な新しい表現、そしてエンターテインメントを目指しているわけでありまして。ということで、雑誌というメディアの特性上、非同期ではありますが読者の方とのコミュニケーションを軸に、このページは進化して行きます。つきましては、メールにて、ご批判、ご意見、“つのだ ひろ”の「」って何？ という人生相談まで、右の項目重視でドシドシ送ってください(ウイルスなどの危険物不可)。

メール募集中の企画

① あなたの夢をかなえよう！

将来、こんなパソコンや携帯電話、PDAができればいいなど思っているそのアナタ！その夢を編集部までお送りください。いつごろできるかを、編集部のコネを活かして大企業さんに聞いてきます。

③ おっしゃ企画持って来い！

つまねえって言うくらいなら、お前ら企画出せよ！ということで、ここで連載してもらいたい企画を募集します。「つのだひろのITオフィス探訪」など、毎回生でメリージェインが聴けるといった、編集部にもメリットのある企画だと嬉しいですよ。

この告知にかかわるもろもろの質問、応募は

im-100mega@impress.co.jp までプリーズ

② 熱血！コラムランキング

「100メガバイト」の中にあるコラムをおもしろい順に格付けしてください。いや、つまんない順でも結構なんですけどね……。この意見をもとに、コラムのラインナップが変わって行きます。「全部つまねえ！」なんて言わないで……。

④ IT風水 参加者募集

「気の流れがまるっきり止まっています」など、ドッキリ発言満載の「IT風水(ちなみに右ページ参照) 最近業績が……」と思っている社長さん。今こそIT風水で見ませんか？ 風水鑑定してもらいたい、ハイテクベンチャー企業を大募集。



風水師YUKARI
風水環境科学研究所長松永修岳氏から、密教秘伝風水術を学ぶ。平成14年2月東京ガス株式会社において風水講演会を開催。現在空間プロデューサー、風水プランナーとしてフリーで活動中。
homepage1.nifty.com/yukari-fengshui/

インターネットマガジン編集部の巻

編集部(以下編) これから、ガンガン『インターネットマガジン』が売れるようになるにはどうすればいいんでしょう?

YUKARI先生(以下YU) 机が全部真っ直ぐ横に並んでますよね。このレイアウトは「真面目、堅い」。これでは面白みがありません。もちろんこれは創る雑誌にも反映されます。そして入り口ですね。この入り口では良い気は入りにくい。気は玄関から入ってきますから。雑然としたチラシやポスター、人数を明らかに上回る傘の量……。これではだめです。

編 座席についてはどうですか?

YU 編集長の座席は今のままでいいんですが、もう少し西よりのポジションに変わればさらに運氣がUPするでしょう

編 それまたどうして?

YU 彼は坤命という星の持ち主なので、西にポジションを取るのがいいのです。この編集部の方は、ほとんどが西に運氣を持っている人なので、机の並びも西向きにしたほうがいいですね

編 西向きデスクで部数もアップ、バンザイ!

YU ちょっと待ってください。でも、この編集部には基本的に運氣があまり流れ込んできていないですね。

編 ドオー! ってことは、机を並べ変えてもムダ?

YU まず、入り口を改造するところから始めましょう。入り口に運氣を呼び込む、半円形やアール(曲線)のテーブルを置きましょう。さらにその両横に発展力をもたらすために勢いのある観葉植物を一对、そして

獅子もしくは麒麟、竜の置物もテーブルの上に対置くといいでしょ。左右対称のものは左脳と右脳のバランスを良くします。竜や麒麟の置物は金色だと、さらに気の流れがよくなりますよ。あまり売ってませんが。

編 キン……、18金じゃないとダメですか? 2匹で、お、おいくらくらいするもんなんでしょう?

YU ……。いや、できれば金色がいいですよというだけですから。

編 よっしゃー! 入り口改造で部数アップ、これにて一件落着!

YU ちょっと待ってください。この内山さんの席、まずいですね。

編 彼女から変な気が出てます?

YU いや、そういうことじゃなくて、磁場が異常に混乱しているのですよ、このあたり。ああ、壁の裏にあ

る、大きな自動販売機のせいですね。もし、自動販売機を移動させることができないなら、このあたりに席を設けるのはやめたほうがいいですね。そのかわり、磁場を整えるためにも、観葉植物などを置くといいでしょ。

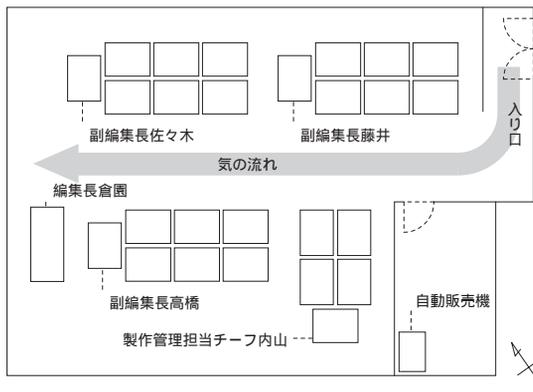
編 ちゅうことは、多くの電磁波を出すマシンの近くにいる人は運氣が下がると?

YU 運氣が下がるといよりも、脳が混乱して判断ミスを起こしやすいということです。IT系企業さんはサーバーの配置場所に十分気を付けたほうがいいですよ。

編 うーん、つまりインターネットマガジンが売れるかどうかは自動販売機にかかっているわけですね。よっしゃー! 明日から自動販売機が編集長だ!

IT風水前

気の流れは滞っています!



編集長倉園 現在天中殺の時期だが、運氣自体が強いので相殺している。西の坤命の星なのでベストなポジション取り。

副編集長高橋 ポジション自体は悪くないが、常に編集長に監視されている位置だけに早めの移動が望ましい。

副編集長佐々木 異命の彼にとっては最悪のポジション。運氣は下がればなし。運氣が下がることで、何事にもキレやすくなっている。

制作管理担当チーフ内山 ポジション的には悪くはないが、リフレッシュル

ムにある自動販売機のせいと座席まわりの磁場は最悪。

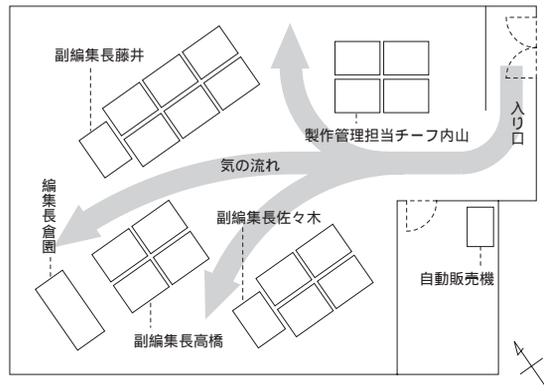
副編集長藤井 この位置でまったく問題なし。アイデアが湧き出てくるでしょう。

入り口 この編集部の入り口は狭すぎる。ドアを大きく開け、半円系のテーブルを置き、さらに左右対称に竜を置くことで、気がより入りやすくなります。

自動販売機 この編集部の磁場を荒らしている張本人。壁越しでも座席に隣接しない場所に移動させましょう。

IT風水後

いたるところに気が!



編集長倉園 さらに西にポジションを移すことで、判断力に磨きがかかります。ちなみに重大な判断をするときは、同じ坤命の星の内山チーフに相談しましょう。

副編集長高橋 編集長のサイドに回ること、彼の右腕的存在としてさらに力を発揮できます

副編集長佐々木 少し方向を変えるだけで感性、アイデアともに優れたものが湧き出てくるでしょう。運氣UPは30代後半から!

副編集長藤井 悪運に免疫のある彼は、どこにいっても平気です。

制作管理担当チーフ内山 自動販売機から距離をとることで本来の運氣が回復します。経理や進行管理にかかわるチームはデスクはまっすぐしていないとポロが出ます。

自動販売機 なるべく座席から遠ざけましょう。さもないと混乱します。

入り口 竜を置いたことで、運氣がより多く入ってくるようになります。次号『インターネットマガジン』は売売間違いなしです。



[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp